

地震から水道を守る (山形県鶴岡市)

事業者：山形県 鶴岡市

災害時に効果を発揮した3か年緊急対策の事例



基幹管路を耐震性を有する管路へ布設替



対策名：No.116 全国の上水道管路に関する緊急対策

事業名：緊急時給水拠点確保等事業

ポイント ● 基幹管路の耐震化により、断水を回避

地域の概要・課題

今後想定されている震災の対策として、給水優先度の高い重要給水施設等へ水を届ける基幹管路の耐震化整備が必要です。

事業の概要

重要給水施設等へ水を届ける基幹管路について、耐震化を実施しました。



柔軟性と伸縮性に優れています

耐震性の高い管路の例

効果

令和元年山形県沖地震において、事業を実施した地域では震度6弱を観測しましたが、耐震化を図った基幹管路の漏水事故は発生しませんでした。

また、本緊急対策では、他の地域でも基幹管路の耐震化整備を実施しており、例えば、下記のような効果も発現しています。

事業の実施場所		効果を発揮した災害	震度
石川県	輪島市	令和2年3月能登地方地震	5強